

# 県医労新聞

2016年12月  
盛岡市内丸11番1号  
岩手県医療局労働組合  
電話 019-623-8271  
FAX 019-623-8273  
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人  
中野 るみ子  
毎月1回発行1918号(月刊132号)



フレッシュセミナー（10月29日～30日 花巻温泉「ホテル千秋閣」）

## 目次

- 1 P 県医労中央決起集会  
地公共闘・対県交渉
- 2 P 岩手医労連第53回壮年部集会  
退勤時間調査
- 3 P 日本医労連国会要請行動  
人事異動要求書提出
- 4 P 11.12みんなの要求実現集会  
過労死防止対策推進シンポジウム
- 5 P フレッシュセミナー  
女性部ニュース
- 6 P つぶやき とんがらし  
10月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
  - ◇県医労青年部スキー・スノボ交流会
  - ◇ろうきんキャンペーン懸賞パズル 12・1月の予定



「11.12みんなの要求実現集会」。デモ行進でアピール  
(11月12日 盛岡)



年末年始の労働条件改善、人手不足解消を！

# 医療局は団体交渉に応じる！

## 医療局棟前でシュプレヒコール

県医労秋年末中央決起集会が、11月18日（金）に開催され、11支部・本部35人が参加しました。

当初は、本部団体交渉を

この日に合わせて開催させ、年末年始の労働条件で前進回答をめざす予定でした。しかし、要求書に対する医療局の回答はまったく前向きな姿勢すらなく、団

体交渉も11月中は開催できないというものでした。しかし、現場の思い、大変さを直接医療局に伝えようと開催を決定。

集会では、岩手医労連、いわて労連から激励のあいさつを受け、〇〇書記長が地公共闘での総務部長交渉の結果、年末年始での支部交渉の状況、当面する行動

などを報告。中央支部からは「病棟再編で、ある病棟ではベッド稼働率が40%から80%台になり、日勤が22時過ぎが当たり前になって

いる。退勤時間調査でも、ほとんどが疲れているという回答だった」。南光支部からは「手当が改悪されてから就職したが、さらに休日が取れなくされてきた。

辞めずに働き続けられる職場にしていこう」などと決意表明がありました。

その後、参加者は医療局棟前に移動。医療局長の部屋に向けて「現場の実態をしっかりと見ろ！」「人手が足りないぞ！」「団体交渉をひらけ！」とシュプレヒコールを響かせました。



医療局棟にむかってシュプレヒコール



集会で報告する〇〇書記長

### 勧告どおりの実施

## 地公共闘の対県交渉終わる

県人事委員会勧告が10月17日に出され、地公共闘は、10月26日、11月9日に県の総務課総括課長と、11月16日に総務課長と今年度の給与改定・諸手当の改善について交渉しました。11月9日には、決起集会・県庁座り込みも行い、県知事宛の大型ハガキを、全体で7563筆（県医労は431筆）提出しました。交渉の結果は表の通りです。12月の県議会に条例提案され、議会での承認後条例が改正。その後に差額支給となりますが、支給日は明らかにされず、「年内実施は困難だが早期に努める」との回答でした。



県庁での座り込み（11月9日）

### ○勧告通り実施するもの

#### ①月例給・一時金引き上げ

・月例給（行政職1級では、初任給及び若年層に1,500円の引き上げ、その他はそれぞれ400円の引き上げ）

・一時金（0.15月分引き上げ4.30月分へ）

#### ②配偶者の扶養手当の減額（13,000円→6,500円）し、子に係る手当を増額（6,500円→10,000円）

### ○人事委員会報告に基づき改善させたもの

子の介護休暇 取得年齢の拡大（小学校修了時→中学校修了時へ）

### ○諸手当の改善

通勤手当（交通機関利用者）は、全額支給上限を1万円引き上げ（45,000円→55,000円へ）

### ○改悪されたもの

通勤手当（交通用具利用）は、14km以上の手当を減額（上限の65km以上の区分は、3,300円引き下げ35,000円に）

# 退勤時間調査 実施中



時間外労働の不払いをなくし、時間外労働を削減する取り組みとして、「退勤時間調査」が今年度も各支部で行われています。

朝の始業時間前の超勤や育児時間などの帰れない実態など、勤務時間に対する様々な問題が改めて浮き彫りになりました。また、20時以降までの慢性的な超勤のある部署等も確認できました。



宮古支部では108名が協力



上から  
千厩、磐井・南光、胆沢、二戸  
の各支部



## 退勤時間調査実施支部

|        |      |        |      |        |      |        |      |        |      |       |      |        |      |        |      |
|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|
| 10月14日 | 中央支部 | 10月25日 | 磐井支部 | 10月26日 | 江刺支部 | 10月28日 | 千厩支部 | 10月31日 | 二戸支部 | 11月1日 | 遠野支部 | 11月14日 | 宮古支部 | 11月17日 | 胆沢支部 |
|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|

## これが壮年部集会！

## 「楽しい中」に的確な メッセージ

11月5～6日、岩手医労連が主催する壮年部集会が、つなぎ温泉「ホテル紫苑」で行われ、全体で85名、県医労から13支部・本部41名が参加しました。例年にならった「とても役立つ講座」では①医労連共済と②年金について学び、夕食交流会では踊り・歌い、交流しました。2日目は前・済生会栗橋病院院長補佐で外科医の本田宏さんを講師に、「私が声を上げ続ける理由」社会保障ってなんだ？」と題した記念講演がありました。現役を引退した最大の理由は、明治維新以来続くクレプトクラシー（収奪・盗賊政治）を倒さなければ医療・介護・年金等の社会保障をはじめ保育や教育の





# 新「夜勤改善・大幅増員」署名が動き出す

## みんなで集めて大きな力に！



上／木戸口議員と  
下／黄川田議員と



小沢一郎議員室も訪問



今年9月から取り組みが始まった「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める国会請願署名」（略して新「夜勤改善・大幅増員」署名）。みなさんのところでは、署名の取り組みは進んでいますか？

日本医労連は、今年5月にこれまでの「夜勤改善・大幅増員」請願署名をこれまでの3年間の締めくくりとして国会に提出。3年間で全国から128万筆署名を集め、国会や地方議会での請

願採択に向けて奮闘しました。この春までに岩手選出国會議員の5名が紹介議員として賛同され、県内では岩手県議会を含む16議会で採択されました。

これらの流れを更に前に進めるための新署名です。毎年秋・春と続けてきた



## 人事異動要求書提出

11月4日・15日に本部で人事異動要求書を提出しました。医療局長が会議等に対応出来ないことから、本部では小笠原職員総括課長に、私たちの生活を守り、希望に添った異動が行われるよう、要求書を手渡しました。今後も組合員の希望が叶うように、粘り強く要求し続けていきましょう。

日開催され、全国から200名・岩手医労連から6名・県医労から2名が参加。新たな請願に対する国会議員要請行動や対政府交渉に臨みました。要請後、早速小沢一郎議員からの賛同のFAXが岩手医労連へ届きました。

一筆の署名の力は小さいけれど、無力ではありません。たくさん集めて、大きな力に変えていきましょう。



決起集会で県医労の中野委員長が決意表明（日比谷野音）

国会議員要請前に基調報告する日本医労連三浦書記長



記念講演  
川村俊夫氏（憲法会議）

すべての県民要求を持ち寄り、市民共同の流れを大きく拡げようと、11月12日（土）、県公会堂大ホールを会場に「みんなの要求実現集会」が開催され、約300人が参加しました。実行委員長あいさつで、

い。安倍政権の暴走を許さず、県民のいのち、くらしを守る声をさらにあげていこう」と呼びかけました。

日本共産党・斉藤信興議の来賓あいさつに続き、木戸口英司参院議員（野党統一）から寄せられたメッセージが紹介されました。

その後、憲法会議の川村俊夫代表幹事が「戦争法の発動を阻止し9条の輝く国に」と題して講演。「自民党がねらう改憲の先には『戦争する国づくり』がある。戦争法廃止運動でうまれた野党共闘の推進と市民の草の根での運動がカギを握っている」と話しました。

# 軍事費を削って くらしと福祉・教育の充実を 11・12みんなの 要求実現集会

特別報告として台風10号により大きな被害を受けた岩泉町の参加者から、現状報告と被災者が望む支援制

度への訴えがありました。続いて、TPP批准阻止、労働法制改悪、福祉・教育の充実、消費税廃止などの諸要求について関連する団体の代表がリレートークを行い、共同を呼びかけました。集会終了後は、市内をデモ行進し、市民にアピールしました。県医労からは7支部・本部16人が参加しました。



シュプレヒコールで要求アピール

## 過労死等防止対策 推進シンポジウム

11月8日、厚生労働省主催の過労死等防止対策推進シンポジウムが盛岡市で開催され、約60人が出席し、社会問題になっている過労死・過労自殺について理解を深めました。

基調講演で甲南大学名誉教授の熊沢誠氏は、過労死・過労自殺の要因には「過度な働き方を求める日本企業の労務管理」にあると述べ、残業時間の法的規制の弱さや個人の超長時間労働を容認している労働組合のあり方についても指摘しました。

同志社大学名誉教授の千田忠夫氏は、「技術革新により生産性が飛躍的に向上し、密度の濃い労働になっている。高い労働密度を維持しながら、長時間働くことが、限界に達してきている」とし、昨年12月に入社9ヶ月の女性社員が月105時間もの残業により過労自殺した大手広告会社・電通の「鬼十則」を例に、仕事をする人のためには、

- ◇難しい課題を一人で背負い込んではいらない。
- ◇優先順位を迷うとき、課題を全部先送りする。
- ◇やり遂げることが困難になったとき、上司に返す、同僚へ応援を求める。上司はそのことでいじめるはいらない。

などの「人5則」を提唱しました。



# そうだったのが! 労働組合

## フレッシュセミナー開催



10月24日・25日、花巻温泉「ホテル千秋閣」を会場に、県医労フレッシュセミナー（新入組合員労働学校）が開催されました。セミナーには受講生と青年部役員、中央執行委員など25名が参加しました。

学習として「県医労のあゆみ」「労働者・労働組合そして県医労」「権利について」の講義、労働組合のDVD観賞をしました。青年部が担当するレクリエーションでは緊張をほぐし、夕食交流会では楽しく会食し、更に交流を深めました。グループ討議では、自己紹介と年次や夏季休暇の取得状況、超過勤務請求について各職場の状況が出されました。

組合手帳を見ながら、講義に集中

### 参加者の感想

- 参加者からは次のような感想が寄せられています。
- 組合の活動や権利を知るきっかけになった。
- 組合員手帳を愛読書にします。
- 休暇の取り方の確認をしてみようと思った。
- 県医労新聞をもっと読んでみようと思った。
- 少しでもおかしいと感じた時は声を出し

## 日本母親大会 in 岩手

### 要求カードに取り組みましょう



来年、岩手県で開催される日本母親大会まで1年を切りました。母親連絡会では、大会成功に向けて、県内の自治体をまわり、後援の要請とあいさつ回りをしました。財政活動の一環として、「私の要求カード」にも取り組みを始めています。2万枚の要求カードで全体会会場「タカヤアリーナ」の壁面を飾り、全国の参加者を迎えます。県医労でも、職制組合員やブロック集会で参加者に要求を書いてもらいました。各地域母親連絡会とも協力し、要求カードの取り組みをさらに進めましょう。



要求カードの装飾デザイン(例)

てみることで大切だと感じた。労働組合があることで生活・権利が守られていることを知った。

○他の病院の様子を知ることができた。



チームワークの勝利！  
夕食交流会で景品をもらいました～！

# てんやま

寒くなってきました。職場の環境も寒いです…。せめて温かい鍋でも食べて、気持ちを温めたいと思います(泣)。

中央支部 ピーchan

患者さんから「大丈夫？看護してやろうか？」と言われる今日この頃。鏡を見たら髪はボサボサ、顔はカサカサでした。自分のケアもしっかり行いたいと思います。

宮古支部 2年ぶりに嵐に会いに  
いってきます！

岩手県の最低賃金は716円に改善。それでも1カ月フルタイムで働いても13万円にすら届きません。こんな賃金で、結婚しようと考えてるでしょうか？子どもを2人、3人と

育てられると思うでしょう？最低賃金の改善をもっと進めていきたいと思っています。十数年前、私のコンビニのアルバイトの時給は600円でした。

南光支部 ○○○○

職場からどんな人が減り、増えることもなく、環境は悪くなるばかり。年々、体脂肪は絶好調に増えていく。何とかしなくては…。

二戸支部 そぼっち

疲労でじんま疹が出ました。超過勤務で得たお金が皮膚科に消えました。

磐井支部 うまつこ

ずいぶん寒くなりました。あちらこちらで自然災害があつて、辛いですね。なにかのお役に立ちたいと募金箱があると募金していただきます。被害にあわれた方が少しでも早く日常の生活に戻れるといいですね。

宮古支部 みたママ

## 当選者発表

10月号パズル

10月号パズル「まちがいは7つ」には31名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■10月号当選者(敬称略)

よしたから(二戸支部)、ゲンさん、ジャスミン(以上、中央支部)、もあちゃん(千厩支部)、一等賞(大東支部)、はなちゃん、コロちゃん(以上、大船渡支部)、神無月、夢みるおばちゃん、みたママ(以上、宮古支部)

## とんがらし

アメリカ大統領選挙が終わり、意外な結果に驚きのコメントが多数流れました。多くの識者が、両候補のテレビ討論や言動に対し、自らの見識を加え、それぞれの候補者を応援。新聞社などのマスコミ各社も、「我が社は、この候補を支持する」と表明するのが、アメリカ流です▼投票結果は、共和党のトランプ候補が当選。投票後の分析によると、世論調査には現れない、「隠れトランプ支持者」が少なかつたと言われています。公然とトランプ候補支持を表明すると「(自分も)差別主義者だと思われる」「女性差別者と見られる」ので、トランプ支持を隠した、と▼もともとアンケート等は、こうした誤差を含んだものと理解され、「有意差」なる概念で、誤差なのか、意味のある差なのか検証されてきました。今回のアンケート調査結果等は、「隠れトランプ支持者」が「有意」にいたことを示しました。トランプ候補の暴言の数々。それをわかつた上で、なお、隠れてまで支持した多数派は、何を求めているのか▼同じような事が、イギリスのEU離脱国民投票でもありました。振り返ると、日本でも同様のことがあったような。大阪知事・市長選挙、都知事選挙、参議院選挙などなど。改めて、民主主義は多数決ではないことが示されたのではないのでしょうか。8月に解散したSEALDsは、「民主主義ってなんだ」とコールし、「これだ」と応えた場所は、国会前の集会。今、アメリカでもデモ行進が続発し、あきらめない運動が日本でも続けられています。(は)



県医労青年部

# スキー・スノーボード交流会

参加者募集中!

と き 2017年1月21日(土)~22日(日)

ところ ホテル安比グランド

21日(土) 15時から、ホテル・チェックイン可  
18時から夕食交流会

22日(日) 9時集合写真撮影、解散

経 費 宿泊費+リフト券代は本部負担とします。  
リフト券不要な方には、領収証と引き換えに  
各プログラム3千円まで補助をします(後日清算)。

東北ろうきん

R 東北ろうきん

## 2016 ウィンター キャンペーン

キャンペーン期間

1/1(火)~12/31(土)

店頭表示  
金利に  
金利上乗せ

年0.10%



下記対象取引のいずれかを  
ご契約・お申込みいただいた方に、

ヤマセン醤油 もれなく  
昆布醤油を  
プレゼント!



(株式会社八木澤商店の昆布醤油150ml)  
八木澤商店は文化4年(1807年)に創業し、日本最大産地により  
徹底品質管理を徹底し、数世代に亘る「もれなく」が長つづき  
その成長に貢献したことでもマスコミに取り上げられた企業です。

①定期預金(5万円以上の新規お預入れまたは増額書替え)  
②積立定期預金(財形・エース預金)の年間積立額5万円以上の  
新規契約または3万円以上の増額契約  
③マイプランの新規ご契約  
④無担保ローン(マイカーローン・無担保住宅ローン・教育ローン・フリーローン)の  
新規ご契約  
⑤住宅ローンの新規お申込み

## 懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つ  
の間違い箇所(印)をつけ、  
ハガキに貼付して、応募し  
て下さい。正解者の中から、  
抽選で10名の組合員に図書  
カードを送ります。送り先  
は〒020-0023 盛岡市  
岡市丸1-1、県医労「懸  
賞パズル」係まで。締切は  
12月末日(必着)です。ま  
た、抽選には関係ありませ  
んが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何  
でも)を、ぜひ一言書き下  
さい。県医労新聞で紹介す  
る場合がありますので、匿  
名希望の方は必ずペンネー  
ムをお書きください。ただ  
し、当選した場合は、記念  
品の送り先が必要となりま  
すので、支部名・本名の記  
入をお忘れなく!

## 12月の予定

- 1日(木)~2日(金) 日本医労連春闘討論集会(伊東)
- 3日(土) 第61回はたらく女性の岩手県集会(公会堂)
- 4日(日) いわて労連青年部定期大会(サンビル)
- 9日(金) 県医労看護部会(県民会館)
- 10日(土)~11日(日) 岩手医労連36協定・安全衛生委員会・組織拡大強化・医労連共済推進担当者会議(ホテル千秋閣)
- 15日(木) 県医労拡大支部長会議(県民会館)
- 17日(土) ヒバクシャ国際署名推進岩手の会結成式(水産会館)

## 1月の予定

- 7日(土) 県春闘共闘年次総会・旗開き(サンビル)
- 20日(金) 県医労支部長会議(ホテル愛真館)  
県医労新春旗開き(ホテル愛真館)  
県医労春闘学習会(ホテル愛真館)
- 21日(土) 県医労青年部スキー・スノボ交流会(安比グランド)
- 21日(土)~22日(日) 岩手医労連中央委員会(県民会館)  
岩手医労連旗開き(ホテルニューカーリーナ)
- 28日(土) いわて労連第50回評議員会
- 29日(日)

